

第 47 回都道府県対抗自転車競技大会について “47th all prefecture's match the bicycle race in Tokyo 2012”

村山吾郎 Murayama Goro

1. 第 47 回都道府県対抗自転車競技大会[平成 24 年 9 月 6 日(木)~9 月 9 日(日)]について

本稿では昨年開催された同大会で筆者が競技役員として執務させて頂いた経験と併せて、自転車競技の魅力についてご紹介したい。

別稿で東京都自転車競技連盟「子供のための自転車学校」をご紹介したが、同連盟普及委員会・松本氏とのご縁を得た。筆者は日本自転車競技連盟公認審判員(3 級/ロード・トラック)を所持しているものの、これまで大会が事務局を務める自転車ロードレース『ツアー・オブ・ジャパン』でスタッフの一員として働いた経験があるだけで、その他の自転車競技大会での競技役員経験ゼロでも何かお役に立てれば役員をさせて頂きたいとお願いして、このたび初めて競技役員をさせて頂いた。

本大会は、第 47 回都道府県対抗大会であると同時に、スポーツ祭東京 2013(第 68 回国民体育大会自転車競技)リハーサル大会としての意味も持っている。

当センターの職員・岸本課員は、平成 23 年度の研究報告書第 4 号でもご紹介したとおり、高校・大学と自転車競技の経験があるが、自転車競技に打ち込む選手に取って国民体育大会や都道府県対抗大会はとても大切な大会であると聞き、競技役員の方々の運営を勉強させて頂くと共に参加選手の方々の活躍の場を支える裏方のひとりとして、経験が浅いことを常に忘れず臨んで、大会期間中は筆者は 4 名の方々と一緒に「章典」業務等を担当させて頂いた。

大会プログラムより、大会実施要項を以下にご紹介したい。

第47回全国都道府県対抗自転車競技大会実施要項 (2012.08.22) 【スポーツ祭東京 2013 自転車競技リハーサル大会】

1 主 催	財団法人日本自転車競技連盟/立川市/八王子市/あきる野市/檜原村/奥多摩町/立川市教育委員会/八王子市教育委員会/あきる野市教育委員会/檜原村教育委員会/奥多摩町教育委員会/スポーツ祭東京2013立川市実行委員会/スポーツ祭東京2013八王子市実行委員会/東京多摩国体くスポーツ祭東京2013あきる野市実行委員会/スポーツ祭東京2013檜原村実行委員会/スポーツ祭東京2013奥多摩町実行委員会
2 主 管	東京都自転車競技連盟
3 後 援	文部科学省・東京都/スポーツ祭東京2013実行委員会/公益財団法人東京体育協会/NPO法人立川市体育協会/NPO法人八王子市体育協会/NPO法人あきる野市体育協会/檜原村体育協会/奥多摩町体育協会/財団法人JKA/毎日新聞社
4 協 賛	財団法人全国自転車競技連盟/一般社団法人日本自転車連盟
5 期 日	平成24年9月6日(木)~9日(日)
6 会 場	【トラックレース】立川競輪場(周長400m) 〒190-0012 東京都立川市曙町3-32-5 【ロードレース】八王子市あきる野市/檜原村/奥多摩町競輪ロードレースコース
7 日 程	9月6日(木) 受付 15:00~15:45 立川競輪場 監督会議(檜原村-檜原町式) 16:00~16:45 立川競輪場 9月7日(金) トラックレース 9:00~ 立川競輪場 9月8日(土) トラックレース 8:30~ 立川競輪場 表彰式 11:30~ 立川競輪場 ロードコース復原 15:00~17:00 八王子市あきる野市/檜原村/奥多摩町競輪ロードレースコース 9月9日(日) スタートシート設置 7:45~ 8:15 八王子市西側前 男子ロードレース 8:30~ 八王子市あきる野市/檜原村/奥多摩町競輪ロードレースコース 女子ロードレース 8:35~ 八王子市あきる野市/檜原村/奥多摩町競輪ロードレースコース 表彰式 12:00~ 奥多摩町 ※スケジュールは競技の進行により、変更の可能性があります。
8 競技種目	【男子】①個人ロードレース(77.1km) ②1kmタイム・トライアル(成年・少年) ③ケイリン(成年・少年) ④スプリント ⑤ポイントレース(成年30km・少年24km) ⑥4kmチーム・パシュート ⑦チーム・スプリント 【女子】①個人ロードレース(66.2km) ②500mタイム・トライアル ③ポイントレース(16km) ④チーム・スプリント
9 競技規則	平成24年度 財団法人日本自転車競技連盟連盟規則及び大会特別規則による。
10 参加資格	【監 督】各都道府県1名。本年度有効な公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく「公益自転車競技上級コーチ」「公益自転車競技コーチ」「公益自転車競技上級指導員」「公益自転車競技指導員」または、財団法人日本自転車競技連盟「公認審判員」「競技者」等、いずれかの資格を有すること。日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく資格を有していることが望ましい。 【競技者】平成24年度財団法人日本自転車競技連盟アマチュア競技者登録を完了した男女で、次の基準に基づき出場者を決定する。 【男子】成年:平成6年4月1日以前に生まれた者とする。

少年:平成9年4月1日以前に生まれた者から平成6年4月2日以後に生まれた者とする。
①各都道府県6名が参加でき、ロードレースは3名、トラックレースは1名1種目、1種目1名(団体種目は除く)まで申し込むことができます。
②4kmチーム・パシュートとチーム・スプリントはどちらか1種目を、また1kmタイム・トライアルとポイントレース及びケイリンは、成年と少年どちらかを選択すること。
③予備登録競技者は、成年・少年それぞれまで申し込むことができます。正規の競技者から予備登録競技者への変更は、当該種目実施日の前日15時までに、所定の用紙により競技委員長へ提出する。ただし、年齢カテゴリーごとに行う種目については変更は、同一カテゴリーの競技者に限る。
【女子】各都道府県5名までが参加でき、1名3種目(団体種目を除く)まで申し込むことができます。個人種目の1位から8位に27.5、5.4、3.2、1.0点を与える。団体種目は男子1位から8位に24.2、18.15、12.9、5.3点、女子1位から8位に16.1、12.10、6.4、2.0点を与え、男女別に順位を決定する。同点の場合は、1位の数、さらに決定しない場合は2位の数、以下これに準じて数の多い都道府県を上位とし、さらに決定しない場合は、団体種目の順位による。
【観 音】
【男子】1位に財団法人日本自転車競技連盟優勝旗、毎日新聞社優勝旗(共に持ち回り)及び表彰状を授与する。2位~8位に表彰状を授与する。但し、表彰状は上位3名を対象として行う。
【女子】1位~3位に表彰状を授与する。
【観音】
【男子・女子】1位~8位に賞状を授与する。但し、表彰状は上位3名を対象として行う。
13 申込方法 平成24年7月19日(木)までに、各加盟団体にて申し込むこと。各加盟団体からJCFへの申込締切は平成24年7月26日(木)必着。加盟団体ごとに所定の中込書に必要事項を記入し、コピー、捺印のうえ、下記に郵送すること。また同一内容のデータを電子メールで下記に、期限内に送付すること。電話、FAXでの申し込み、締切後の変更は一切受け付けない。
財団法人日本自転車競技連盟 メールアドレス:jgsm@jcf.or.jp 〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-3 日本自転車会館3号館3F
14 参加料 競技者1名につき5,000円を各加盟団体がとりため、財団法人日本自転車競技連盟へ送金すること。(一社納入された参加料は返却しない)
15 その他 (1)監督・競技者は、平成24年度有効の登録証を受付時に提示すること。(2)参加者は、年間を通して賠償責任保険及び傷害保険に加入すること。(スポーツ安全協会等)(3)参加者は、健康保険証を持参すること。(4)大会中の疾病・負傷等については、治療責任は、参加者の責任・費用負担とする。(5)宿泊・弁当については各自手配すること。(6)参加申込書に記載された個人情報、資格、年齢基準の確認及び大会に係る諸連絡を行うほか、請求、所属、年齢、競技歴については、大会中、プログラム作成へ使用するほか、新聞社などマスコミ関係者に提供することがある。(7)大会期間中に撮影された参加者の肖像権は主催者に帰属するものとする。(8)特別観劇券はJCFウェブサイトにで公募し郵送は行わないので、各自留意のこと。



この事業は、競輪の補助金を受けて開催します。
<http://ringing-keirin.jp>



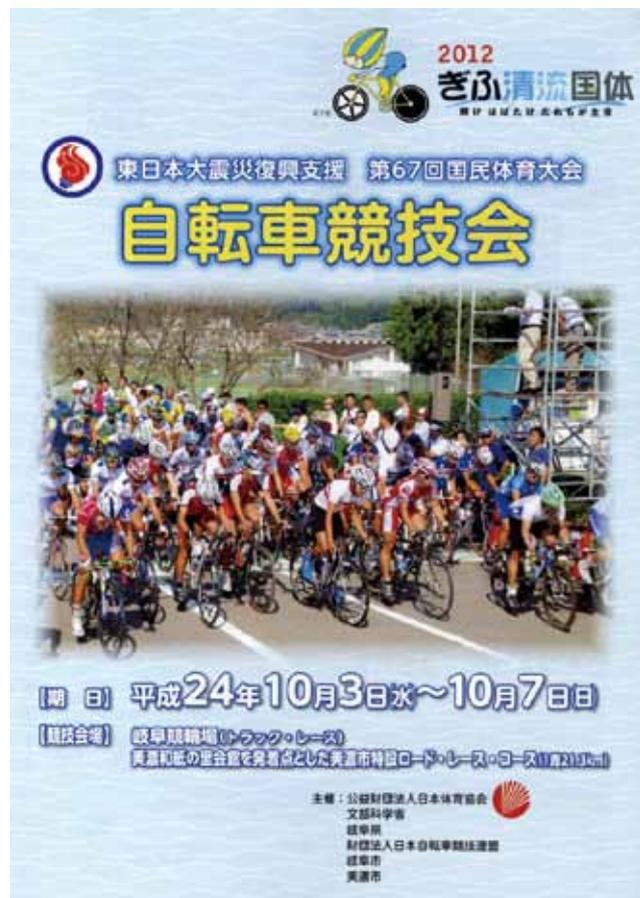
<写真①：大会プログラム表紙>



<写真②：大会プログラムより開催地 立川市／八王子市>



<写真③：同開催地 あきる野市／檜原村／奥多摩町>



<写真④：※参考 2012 ぎふ清流国体大会プログラム>

自転車競技をあまりご覧になったことのない読者諸兄姉のために、大会プログラムから「自転車競技の見方」と、「世界・日本・大会記録」を下記に引用してご紹介する。

自転車競技の見方

自転車競技は、自転車を競技用具として使用し、競技者自らの力のみで速さを競う競技です。

自転車競技の魅力は、なんと言っても他のスポーツには類を見ないスピードとスリルに尽きますが、競技者にとって勝敗の重要なポイントとなるのは、そのスピードによって生じる空気抵抗をいかに克服するかです。スプリントのように、他の競技者の背後で空気抵抗を回避しながらゴール手前での逆転を狙う者や、4 km団体追抜競走のように複数の競技者が先頭交代を繰り返して、風圧による体力消耗をチームでカバーするなど、多様なレース展開が見られます。

自転車競技の歴史は古く、18世紀にヨーロッパで発生し、オリンピックにおいても第1回大会から正式競技として採用されています。また、近年は記録の向上を図るために自転車器材そのものの研究改良が進み、ディスクホイールなどの開発と素材の軽量化の実現に著しい進歩が見られます。わが国においてもその歴史は古く、明治31年頃には組織的な運営により上野不忍池周辺で自転車競技が行われています。

■タイム・トライアル（男子：1 km、女子：500 m）

1 kmをいかに速く走りきるかを競うもので、自転車競技の中でも最も基本的な種目であり、「自己との戦い」とも称されています。

競技者は1人ずつスターティングマシーンを使用してスタートし、風圧を避けるため流線型のフォームを保ちながら、巧みなコーナリング、渾身の力を込めたペダリングでひたすらゴールラインを目指します。

優勝タイムは1分5～8秒（平均時速54 km/h）で競われます。なお、女子は500 mで行われます。

■ケイリン

ケイリンは日本発祥の競技です。日本から世界各国に普及し、今ではオリンピックの正式種目にもなっています。通常、ケイリンは距離2000 mで戦います。競技の見どころは最後のスピードと中盤の駆け引きです。まず、先頭誘導員が、デルニ・バイクというモーター付き電動自転車で先導します。周回ごとのタイムが決められており、徐々にスピードアップしてきます。そして先導がコースアウトした後の700 m～600 mが勝負です。各選手のスピードあふれる先行、逃げ、まくりが交錯し、緊迫のフィナーレを迎えます。

日本の競輪とは若干ルールが異なりますが、ケイリンは純粋なスポーツとして国際ルールが適用されます。中距離の粘り強い持久力と、終盤の短距離選手のスピードを併せ持つ選手たちの熱い戦いをお楽しみください。

■スプリント

「トラックレースの華」ともいわれ、スピードとテクニックを競う種目です。

予選は、助走をつけた200 mのタイム・トライアルで行われ、第1回戦に進出する16名の競技者を選びます。

第1回戦以降は勝ち上がり形式で順次行われますが、競技方法としては2～4名の競技者が同時にスタートし、競技場を2周（周長400 m競技場の場合）して先着した競技者が勝者となります。なお、競技規則により半周はインコースよりスタートした競技者が、先行しなければなりません。

競技者は互いに相手の出方、ギアレシオや隙をうかがいながら自分に有利な位置を取ろうと牽制し合い、スピードや進路に様々な変化を展開させます。1周目を過ぎると互いにスパートのチャンスを狙いレースは緊迫してきます。

相手の油断を見澄まして一挙に逃げる者、先行させた競技者をマークしてゴール前で逆転を狙う者など、高度なテクニックと頭脳プレー、そして力強いスプリント力が要求されます。

また、最終スプリントを開始する前は、競技者は停止したりトラック全幅員を使用して走行したりできますが、スプリント体勢後は自分の進路を守り、フィニッシュラインめがけて全力勝負で走行します。

風圧による体力の消耗とも戦いながら、仕掛けのタイミングや好位置をめぐる様々な駆け引きが行われ、ゴールするまでレースから目の離せない競技です。

■ポイント・レース

20数名の競技者により成年男子30 km、少年男子24 km、また女子は16 kmで行われます。

競技は1周回のフライングスタートの後、レースが正式にスタートします。

レース中に設けられている中間スプリント（周長400mの競技場は5周回毎）の通過順位により与えられる得点（1位5点、2位3点、3位2点、4位1点）の合計点で順位が競われます。また、主集団に追いついた選手は、20点が与えられ、主集団に追いつかれた選手は20点を失います。得点が同点の場合は、最終回のゴール着順により順位を決定されます。距離が長いため競技者の作戦も様々で、他の競技者の隙を突いて逃げて大量得点を狙う者、ポイント時だけ鋭く差し込んで得点を積み重ねる者など、脚力に応じた駆け引きが見られます。

観戦のポイントは、メイン集団と先頭の競技者を見失わないようにすることです。

■ 4 km団体追抜競走

1チームは4名もしくは3名の競技者で構成し、風圧による減速と疲労を避けるため、順番に先頭を交代しながらレースを進めていきます。

2つのチームがホームとバックの中央線から同時にスタートし、4 kmを走る間に相手チームを追い抜こうとする競技で、相手チームを追い抜く「追抜勝ち」と、相手チームより早くフィニッシュする「完走勝ち」とがあります。

予選では、すべてのチームが4 kmを走り、予選タイムの上位2チームは決勝に進み、次の2チームは3-4位決定戦を行います。

時速50 km/hを越えるスピードで、車輪が触れればかりに1列に走るチームワークやコーナーでの傾斜を利用した先頭交代、メンバーの力量や作戦による先頭を走行する距離や周回数の展開もお楽しみください。また、ゴール前の両チームの1秒を競うフィニッシュは、手に汗を握るような見応えがあります。

■ チーム・スプリント

1チームは3名の競技者で構成され、2つのチームがホームとバックの中央線から同時にスタートして、競技場の周長には関係なく3周回で競われます。

団体追抜競走のような先頭交代は行われず、3名の競技者が1列になって走り、1周毎に先頭の選手がコースの外側に外れてゆき、予選では3人目の競技者が3周を走りきったゴールタイムで順位が競われます。

上位2チームは決勝に進み、次の2チームは3-4位決定戦を行います。

3名の競技者のタイミングの合ったスタートや個々の競技者の脚力に応じたチーム構成などが勝敗の分かれ目となり、小さなミスでも大きなタイムロスとなる競技です。

■ 個人ロード・レース

ロード・レースは、ツールド・フランスに象徴されるように「自転車競技の華」といわれ、体力、意思力、テクニック、スピードの総合力を競う種目です。

競技者には、長い距離を走破できる持久力や上り坂を速いスピードで登る登坂力、下り坂を駆け降りるダウンヒルやカーブを走り抜けるコーナーリングのテクニック、また最後の最後での力を振り絞るゴールスプリントなど、多くの要素をクリアすることを要求される過酷な競技です。

今大会のロード・レースは、八王子市役所前をスタートし、あきる野市、檜原村を通り、奥多摩湖畔へゴールするコースで、男子は77.1km、女子は68.2kmで競われます。このコースの特徴は檜原村役場過ぎから奥多摩周遊道路にわたる、急な坂道にあります。上り坂が得意な選手はここで一気に引き離しにかかることでしょう。

要求されるスピードとスタミナでは、全スポーツの中で最も過酷な競技の一つといわれているロード・レースをお楽しみいただくと同時に、全国から参加した競技者の皆さんに温かいご声援をお願いします。

世界記録・日本記録・大会記録

日本記録 2012/8/12 世界記録2012/7/31

■200mフライングスタート

世界記録

男子エリート	9"572	KEVIN SIREAU(フランス)	2009/05/30	ロシア・モスクワ
男子ジュニア	9"899	NIEDERLAG MAX(ドイツ)	2011/08/19	ロシア・モスクワ
女子エリート	10"643	MIRIAM WELTE(ドイツ)	2012/06/22	コロラドスプリングス・アメリカ
女子ジュニア	11"093	REBECCA ANGHARAD JAMES(イギリス)	2009/08/13	ロシア・モスクワ

日本記録

男子エリート	9"979	渡邊一成(JPCA・JCF強化)	2012/04/22	前橋・グリーンドーム
男子ジュニア	10"236	永井清史(岐阜・岐阜第一高校)	2001/07/07	チャイネスタイハイ台中
女子エリート	11"237	前田佳代乃(鹿児島・JCF強化)	2012/04/22	前橋・グリーンドーム
女子ジュニア	11"833	遠藤友子(大分・別府商業高校)	2001/07/07	チャイネスタイハイ台中

大会記録

男子	10"694	屋良朝春(沖縄)	2006/08/21	第41回秋田・六郷
----	--------	----------	------------	-----------

■500m

世界記録

女子エリート	33"010	ANNA MEARES(オーストラリア)	2012/04/08	オーストラリア・メルボルン
女子ジュニア	34"768	VOYNOVA ANASTASIYA(ロシア)	2011/08/21	ロシア・モスクワ

日本記録

女子エリート	35"045	大菅小百合(長野・三協精機)	2004/08/20	ギリシャ・アテネ
女子ジュニア	36"111	前田佳代乃(兵庫・鹿屋体育大学)	2009/08/11	ロシア・モスクワ

大会記録

女子	37"453	沼部早紀子(静岡)	2010/08/20	第45回山口・防府
----	--------	-----------	------------	-----------

■1km

世界記録

男子エリート	58"875	ARNAUD TOURNANT(フランス)	2001/10/10	ボリビア・ラパス
男子ジュニア	1'01"376	AHMED LOPEZ(キューバ)	2002/08/11	中国・昆明

日本記録

男子エリート	1'02"158	伏見俊昭(JPCA・JPCU福島)	2002/08/11	中国・昆明
男子ジュニア	1'05"238	深谷知広(愛知・桜丘高校)	2007/08/07	メキシコ・アクアスカリエンテス

大会記録

成年男子	1'06"710	大森慶一(北海道)	2000/09/11	第35回宮城・大和
少年男子	1'06"932	早坂秀悟(宮城)	2003/08/25	第38回埼玉・大宮

■4km団体

世界記録

男子エリート	3'53"294	EDWARD CLANCY, PETER KENNAUGH, STEVEN BURKE, GERAINT THOMAS(イギリス)	2012/04/04	オーストラリア・メルボルン
--------	----------	---	------------	---------------

日本記録

男子エリート	4'18"486	日本(佐々木孝司、内田慶、西谷泰治、黒木裕介)	2003/08/11	韓国・チャンウォン
男子ジュニア	4'21"073	日本(久保田元気、黒瀬耕平、新山響平、高士拓也)	2011/08/17	ロシア・モスクワ

大会記録

男子	4'31"138	谷口巧将・宇根敏希・和田力・北村彰也(和歌山)	2010/08/21	第45回山口・防府
----	----------	-------------------------	------------	-----------

■チーム・スプリント(400m×3)

世界記録

設定なし

日本記録

男子エリート	1'13"668	日本(浅井康太、柴崎淳、深谷知広)	2009/05/30	神奈川・花月園
男子ジュニア	1'17"331	高体連(北津留翼、新田祐大、菅田巻道)	2003/05/24	岡山・玉野

大会記録

男子	1'18"095	池田憲昭・原誠宏・矢野光浩(香川)	2002/09/09	第37回静岡・静岡
----	----------	-------------------	------------	-----------

■女子チーム・スプリント(400m×2)

世界記録

設定なし

日本記録

女子エリート	58"723	鹿屋体育大学(近藤美子、前田佳代乃)	2009/08/28	静岡・日本CSC
--------	--------	--------------------	------------	----------

ご覧になってお分かり頂けると思うが、自転車競技はほとんどの種目がタイムを競うものであり、他のスポーツと比べると特に自転車トラック競技では、「陸上競技」や「スピードスケート競技」、そして「スキー競技」にも種目特性が通じるものがあると思われる。

中でも陸上とスケートのそれぞれから、自転車トラック競技のプロ・競輪選手として大成している選手を挙げると、世界選手権 10 連覇を達成した中野浩一氏(陸上)と、現在約 2800 人登録している競輪選手の中で実力トップの 9 人である『S 級 S 班』に所属する武田豊樹選手(スケート)が著名である。

また自転車ロードレース競技の場合、陸上の十種競技など一部の種目で、ある程度年齢が高くなってから大成するタイプの「レイト種目」に通じるところがあり、実際に日本でも、大学時代から自転車競技を始めてツール・ド・フランスに出場するに至った今中大介氏のような方もおられる。

筆者自身は、別稿でもふれたとおり競技経験としては球技スポーツしか取り組んだことがないのだが、実際にツアー・オブ・ジャパンや今回の都道府県対抗自転車競技大会のように現場で生の試合(レース)を観戦する機会を通じて、各選手が自分を高めるために気の遠くなるような努力を積んで晴れの舞台に出て、その走りを見ることができるとは本当に素晴らしいと感じている。

読者諸兄弟におかれては、ぜひ身近な会場で自転車競技大会が開催されることがあれば、観戦して頂いて、熱い走りをする選手達にご声援を頂ければ幸甚である。

2. スポーツ祭東京 2013(第 68 回国民体育大会)が 2020 東京オリンピックに繋がりますよう！

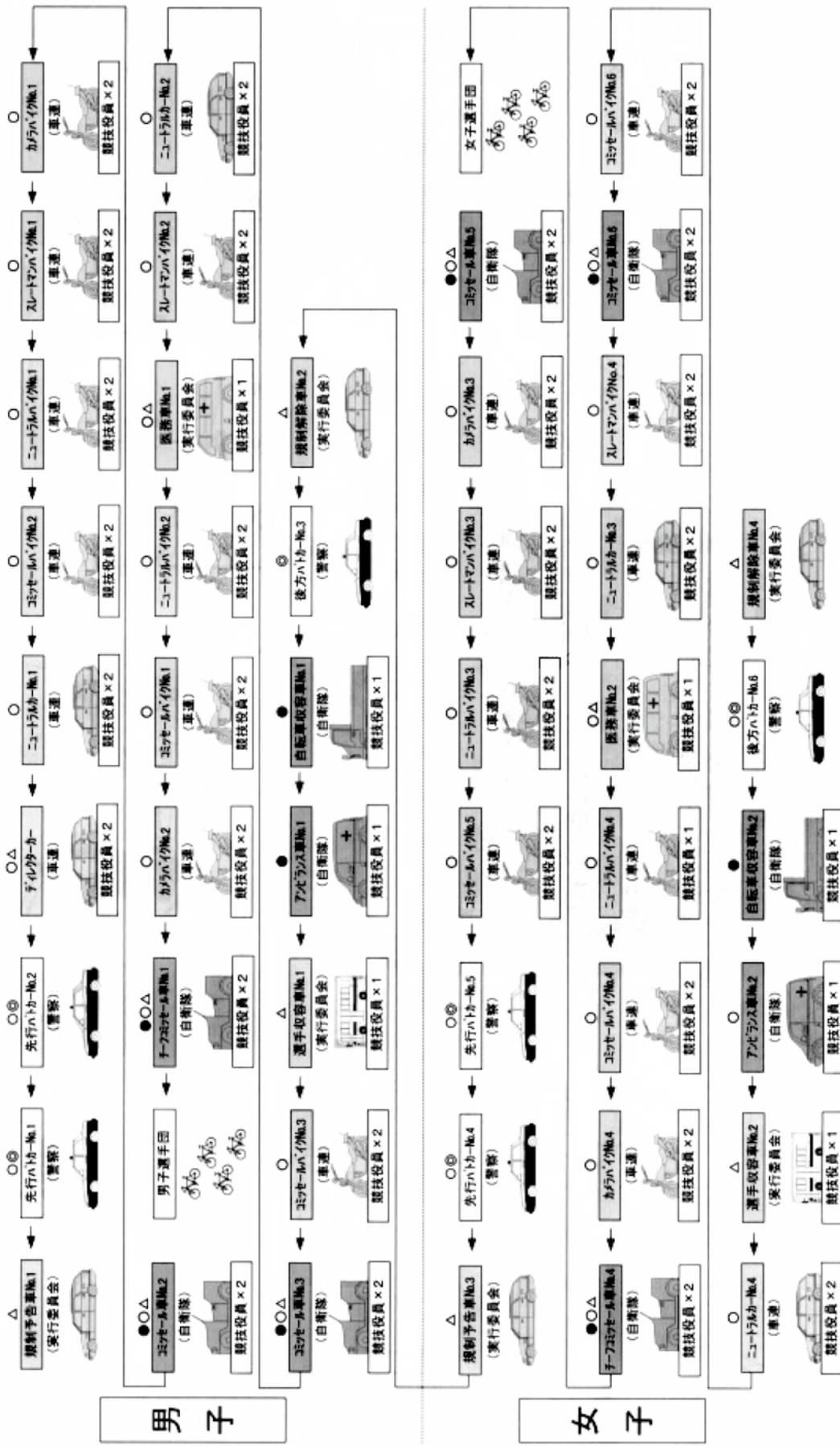
現在すべてのスポーツ種目・競技団体関係者が、スポーツ祭東京 2013(第 68 回国民体育大会)のための準備にあたっておられることであろう。

そして今年 2013 年 9 月 7 日に、国際オリンピック委員会総会で 2020 年夏季オリンピック・パラリンピック開催都市が、東京・マドリード・イスタンブールの 3 候補地の中から、東京が選ばれるように願い、それぞれの方々がそれぞれの場所で精一杯ご尽力されていることと、自転車界に関わるものとしてお察ししているところである。

我が国においては、2013 年 3 月 11 日で東日本大震災被災から満 2 年が経ったが、大切なご家族や友人を亡くされ、我が家や職場を失って想像を絶する悲しみやご苦勞を負われて、今なお被災地で仮設住宅にお住まいになり、また福島第一原子力発電所事故の影響で長年住み慣れてた皆さんの思い出や家族友人がいる故郷を離れて暮らさざるを得ない方々のご苦勞がまだまだ続いている。自転車とスポーツとその仲間の絆を通じて、わずかでも被災地の皆様にお役に立ちたい。

今回の第 47 回都道府県対抗自転車競技大会においても、主催者各位や競技団体各位のご努力をはじめ、地域住民の方々やスポーツを統括する文部科学省・地元自治体・警察・消防・自衛隊等行政機関やご協賛頂く企業の皆様、選手の活躍を広く報道して下さる報道機関、そして何より選手ご自身とそこにご家族・友人やチーム関係者のご理解とご支援お力添え下さって初めて成立している(次ページの自転車ロードレース車列図を見て頂くと、運営面での体制確保のみならず、これだけ多くの車列通過を受け入れて下さった地元住民の皆様にも、頭が下がる思いである)。

第47回全国都道府県対抗自転車競技大会(スポーツ祭東京2013)ハーサル大会 車列編成基本図



(無線系統: ●...自衛隊無線(A) ○...簡易無線(B) △...携帯電話(C) ◎...警察無線(D))



協力機関・団体等

(順不同・敬称略)

京都市南十字奉仕団	立川市婦人団体連絡協議会
新沢女子大学	
西部第一地区町会・自治会連合会	元八王子町一丁目町会
元本郷町常和会	元八王子町二丁目町会
元本郷町一丁目町会	グリーンタウン高尾建設管理組合法人
元本郷町三丁目生業会	グリーンタウン高尾自治会
市営元本郷団地自治会	ホームステタウン八王子自治会
元本郷なごみ会	懸舟地区町会・自治会連合会
西部第二地区町会・自治会連合会	下小田野町会
日吉町二丁目町会	中小田野町会
元八王子地区町会・自治会連合会	元本町会
大楽寺神戸町会	上下原町会
大楽寺町岡口町会	あかね台町会
上忍身方町神戸町会	土曜町会
大畑町会	山名町会
諏訪下町会	川口地区町会・自治会連合会
諏訪一丁目町会	横塚西部町会
諏訪中町会	大日町会
四石町会	知住地区町会・自治会連合会
村岩町会	戸塚町会
泉町町会	第2地区さわやか健康スポーツ推進委員会
横川町一丁目町会	横川総合型地域スポーツクラブ
横川町二丁目町会	元八王子東小地区総合型地域スポーツクラブ
横川町三丁目町会	武分方小地区総合型地域スポーツクラブ
横川町四丁目町会	懸舟タウンスポーツクラブ
横川町五丁目町会	特定非営利活動法人はちきりSC
武分方町一丁目町会	八王子市国領地区スポーツクラブ
武分方町二丁目町会	知住地区総合型スポーツクラブ

MP八王子市体育協会	東京消防庁八王子消防署
有価証券取引所八王子支店(有価証券センター)第2部	東京都多摩西部建設事務所
八王子交通安全協会	礼拝法人八王子市民教会
高尾交通安全協会	禮拝法人東京都八南義経医師会
警視庁八王子警察署	東京都立八王子桑島高等学校
警視庁高尾警察署	
警視庁福生警察署	あきる野市町内会自治会連合会
警視庁五日市警察署	五日市交通安全協会横原支部
東京消防庁秋川消防署	社会福祉法人横原村社会福祉協議会
横原村消防団	公益社団法人横原村シルバー人材センター
横原村自治会連合会	横原小学校PTA
横原村体育協会	横原中学校PTA
一般社団法人横原村観光協会	青梅市トリアスロン協会
横原村民生児童委員協議会	東京都横原郡民の会
横原村高齢者クラブ連合会	横原天竺、深山会
横原村人材育成事業調査委員会	横原風習寺・教場の福
横原村青少年委員会	東京都森林組合
横原村スポーツ推進委員会	特定非営利活動法人つむぎ
横原村文化協会	
警視庁青梅警察署	美多摩町三寿会
東京都庁青梅多摩消防署	美多摩町自治会連合会
埼玉県秩父市消防本部 第1施設大隊	美多摩町体育協会
東京都西部建設事務所	美多摩町スポーツ推進委員会
東京都水道局	美多摩町観光協会
東京都環境局	美多摩町消防団
青梅交通安全協会	西東京バス株式会社
レマノセールス 株式会社	サガサリ・レーシング・サイクル
株式会社 オーグリークラブ	株式会社 日武商会
アメアスポーツジャパン株式会社	

3. 結びとして

平成 24 年 10 月 1 日付で、(公財)日本体育協会公認コーチ(自転車競技)資格を認定して頂いた
ので、4 年間に数回義務付けられている資格更新講習として、昨年 12 月 15 日(土)に東京都港区
で開催された「平成 24 年度公認スポーツ指導者全国研修会」に参加させて頂いた。

※(公財)日本体育協会公式ホームページより <http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/239/Default.aspx>

研修会の席上、公認スポーツ指導者等表彰式も行われ、長年に渡って少年少女・青年の各種目
のスポーツ指導にあたってこられた諸先輩方が、(公財)日本体育協会・監物永三副会長より表彰
された。

70 歳以上とお見受けした方々も多数おられたので、厄年を迎えた筆者はまだまだ駆け出しであり、
諸先輩を見習って、これから出会う子供たちひとりひとりとの一期一会を大切に、勉強と研
鑽を重ねて微力ながら今できることを積み重ねてまいりたいと思いを新たにされた次第である。

<参考・引用文献>

◎第 47 回全国都道府県対抗自転車競技大会(第 68 回国民体育大会自転車競技リハーサル大会)
プログラム

以上